

クリップチャンプの起動方法

Microsoft Edgeから「クリップチャンプ」のサイトを開き、アプリを起動しましょう。

①アドレスバーに クリップチャンプ と入力します。

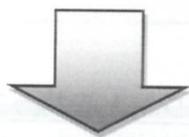
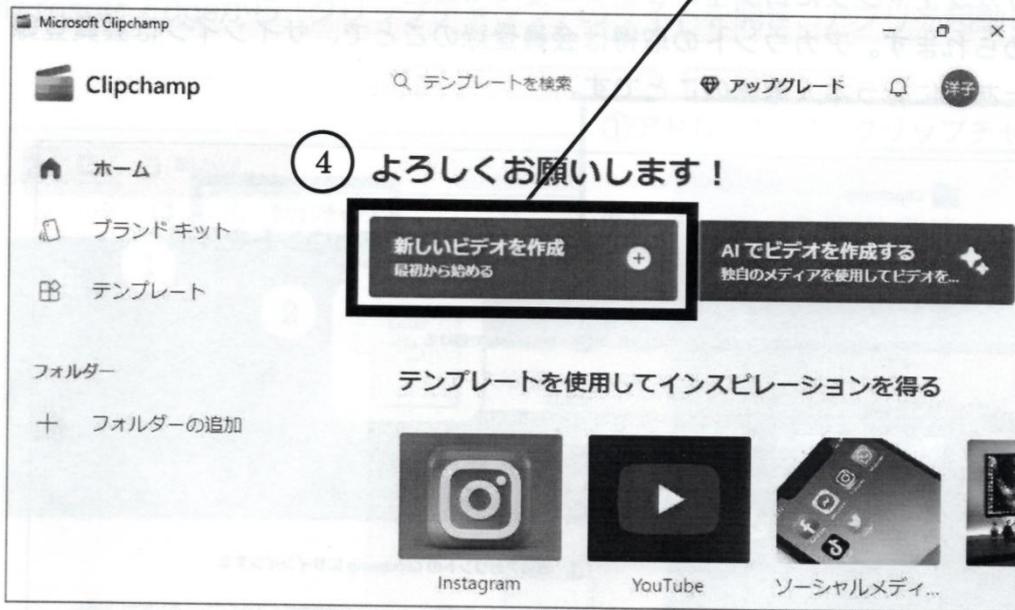
②[Enter キー]で確定します。

③クリップチャンプのサイトを開きます。

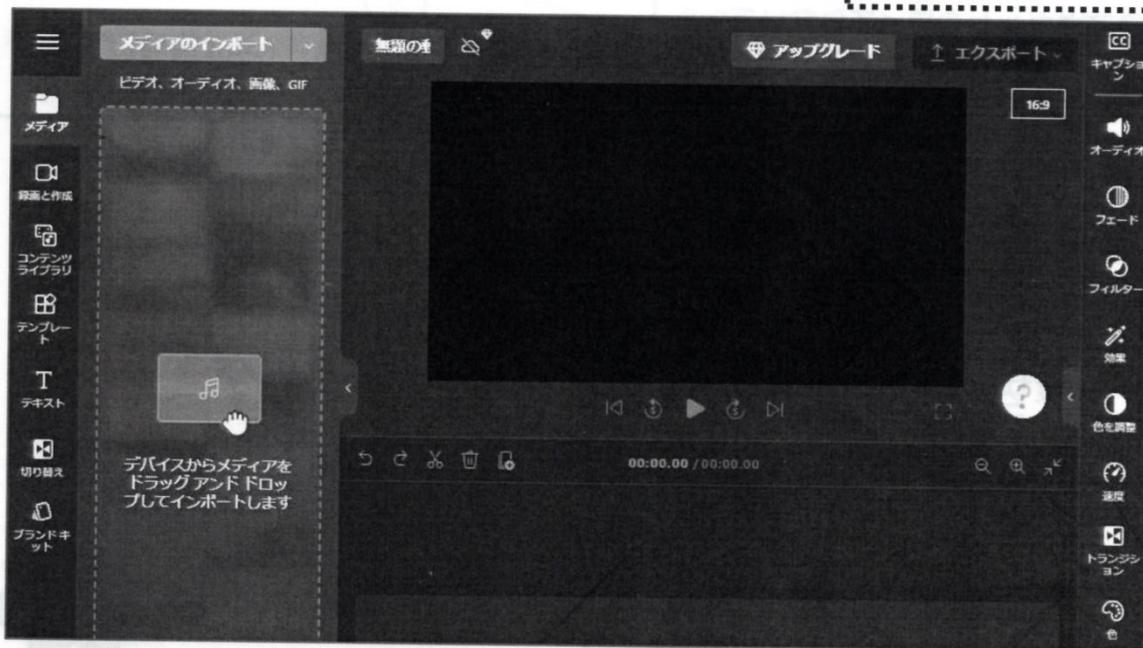
④【ログイン】をクリックします。

クリップチャンプの起動方法

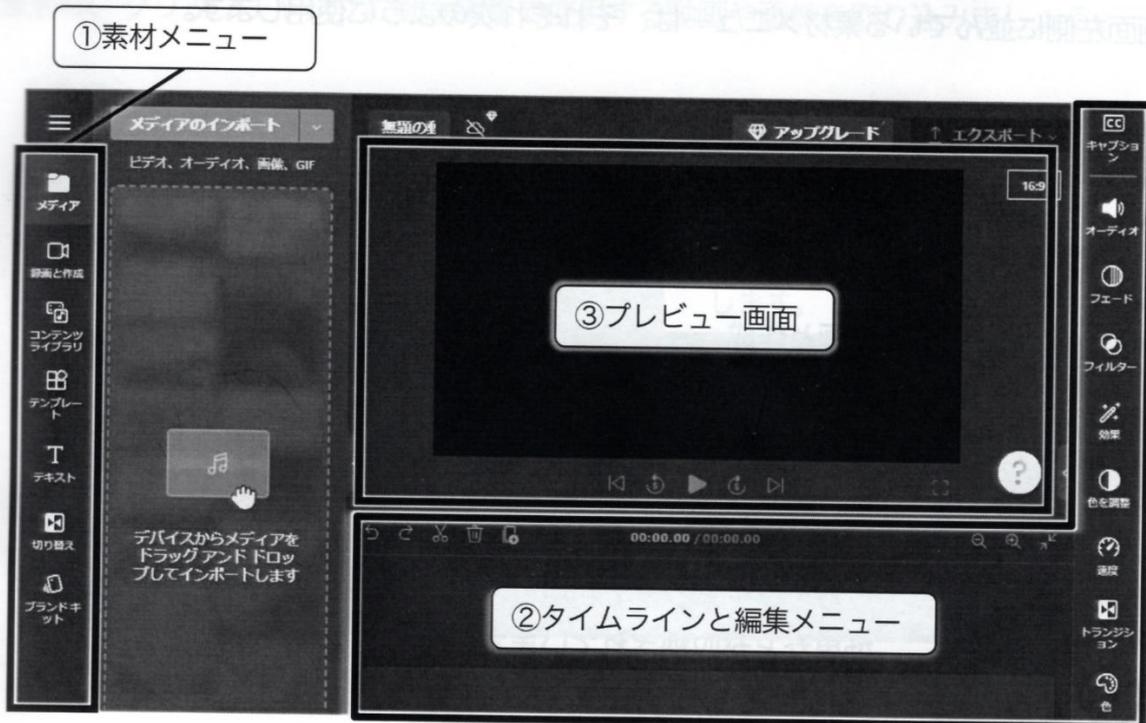
④【新しいビデオを作成】をクリックします。



クリップチャンプが起動しました。



画面構成



①素材メニュー

撮影した動画や写真、あらかじめ用意されている素材をインポートするところです。詳細は次ページ (P9) で紹介します。

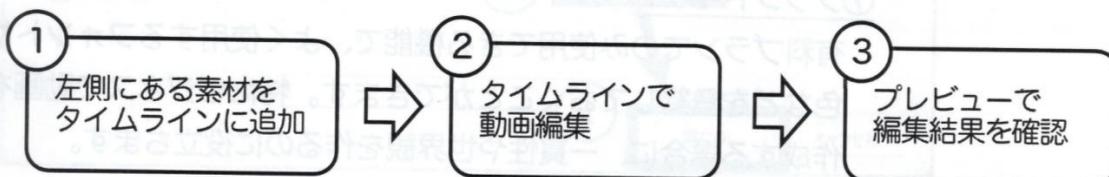
②タイムラインと編集メニュー

編集する動画を並べて、カットしたりつなぎ合わせたりするところです。右側の編集メニューには編集に使うさまざまな効果などがあります。

③プレビュー画面

編集中の動画を再生し、確認するところです。

■ 動画編集の基本手順



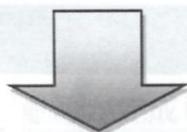
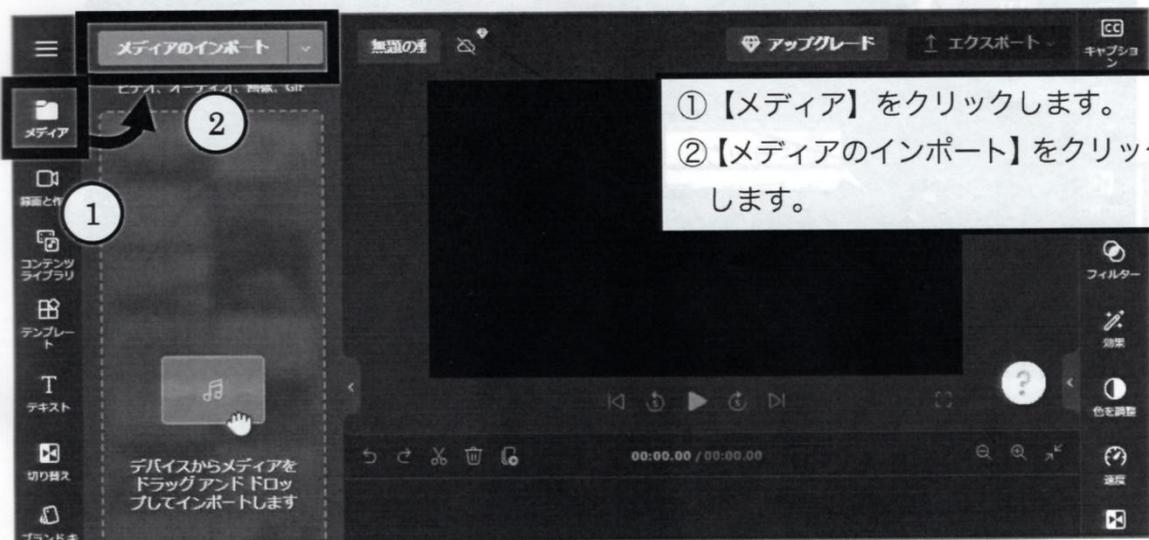
素材メニューの使用方法

画面左側に並んでいる素材メニューは、それぞれ次のように使用します。

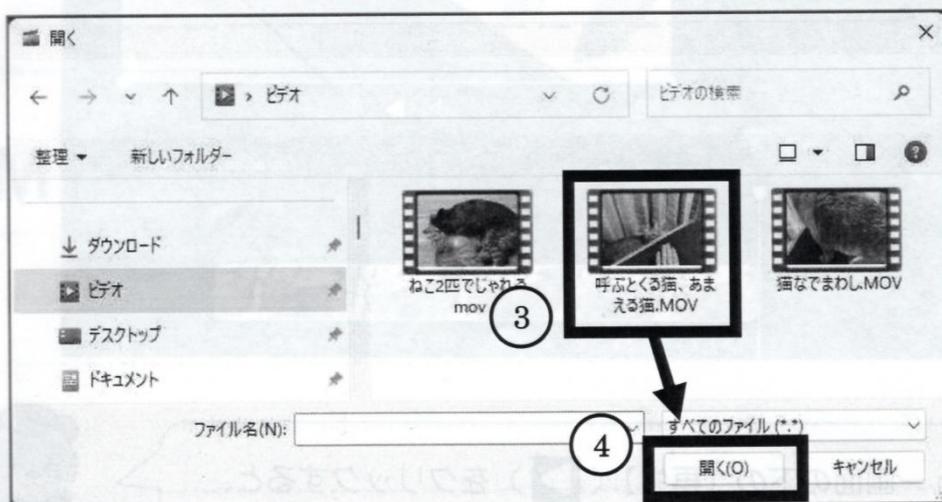
- ① **メディア**
① メディア
編集で使用する動画や画像を入れておくことができます。
- ② **録画と作成**
② 録画と作成
その場で撮影や録画をすることができます。パソコンに備わっているカメラやマイクを起動して撮影します。
- ③ **コンテンツライブラリ**
③ コンテンツライブラリ
クリップchampで利用できる画像、動画、音楽、効果音、特殊効果などが収納されています。
- ④ **テンプレート**
④ テンプレート
動画の最初に表示されるタイトルのテンプレートや、1分以内の短いショート動画のテンプレートが用意されています。
- ⑤ **テキスト**
⑤ テキスト
動画に文字を追加するときに使用します。
- ⑥ **切り替え**
⑥ 切り替え
あるシーンから別のシーンに移り変わるときに使用する、画面切り替え用の特殊効果が用意されています。
- ⑦ **ブランドキット**
⑦ ブランドキット
有料プランでのみ使用できる機能で、よく使用するフォントや色などを登録しておくことができます。特にビジネスで動画を作成する場合に、一貫性や世界観を作るのに役立ちます。

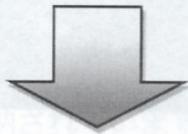
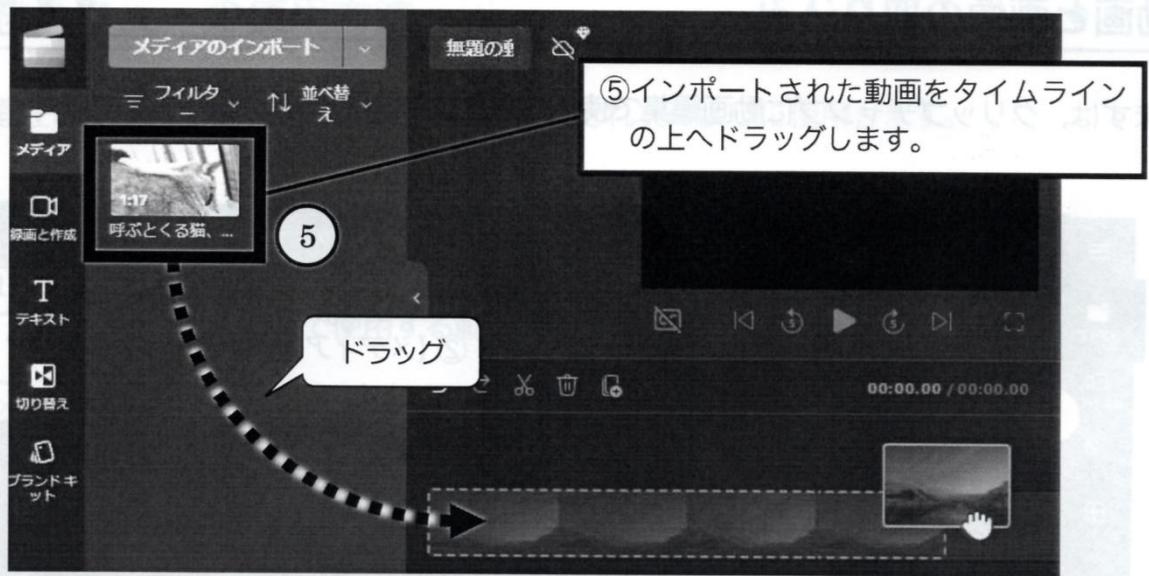
動画と画像の取り込み

まずは、クリップchampに動画編集で使用する動画や画像を取り込みましょう。



- ③インポートしたい動画をクリックで選択します。
④【開く】をクリックします。



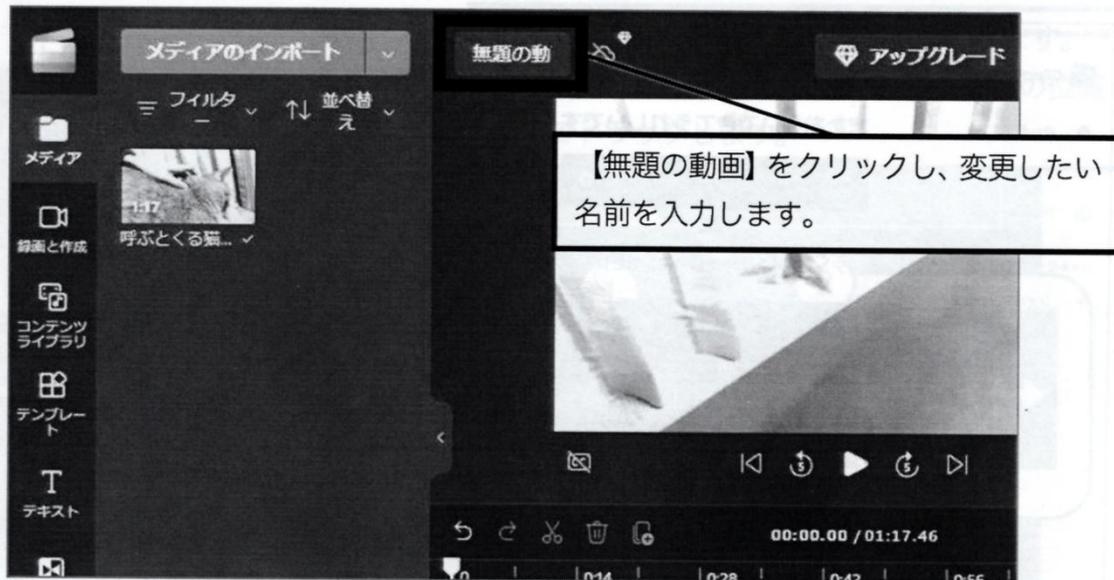


プレビュー画面の下の【再生】(▶)をクリックすると、動画が再生され、プレビューを確認できます。



途中データの保存 (リミング)

クリップチャンプのデータは自動保存されます。保存の操作は必要ありませんが、あとから管理をしやすいように、動画に名前を付けておきましょう。



補足

動画が完成したときは

動画が完成したときには動画の書き出し（エクスポート）をすることで、動画ファイルの作成・保存ができます。エクスポートについては4単元で学習しましょう。

MEMO

データの再編集

保存した動画を再編集するときは、クリップchampを起動したときに表示される「ホーム画面」から動画を開きます。

